

～ハウジングトリビューンに掲載～

住生活産業の専門誌ハウジングトリビューンにて、ブルムインスピレーションを体現した弊社ショールームの案内が掲載されました。

詳しい内容につきましては各営業担当にお問い合わせ下さい。



キッチンから “暮らし全体”をデザインする金物へ

幅広い層へ新ショールームで体感提案

オーストリアに本社を置く金具システムメーカー、ブルムの日本総代理店であるデニカ(千葉県船橋市、八田和之社長)は昨年夏にショールームを刷新し、暮らし全般への提案を強化している。

ブルム(フリッポ、ブルム CEO)は、120か国以上の市場に製品を供給する世界的な金物メーカー。同社は数年前から、世界中のトレンド分析で培ったノウハウを生かして「ブルム・インスピレーション」をコンセプトに、従来のキッチン中心の提案だけでなく、暮らしの様々な場面で、同社の金物製品を活用して生活がより快適に暮らせる提案を入れている。

こうしたコンセプトを反映し、千葉県船橋市と大阪府堺市に展開するショールームも昨年8月に全面リニューアルした。キッチンを中心に、洗面・クローゼット・リビング収納など、生活シーンごとに構成し、空間の中で金物がどのように機能するかを体感できる場になっている。対象対象は住設メーカー、木工事業者、建築家、デザイナー、エンドユーザーなど幅広い。共通金物の活用例や施工マニュアルも整備されており、「ブルム製品を使えば、住設メーカーでも玄関収納などの製作が可能」(デニカ 営業部長 佐藤 保博氏)として、ビジネス拡大の中心になると期待されている。

ショールームでは、ブルムの「自分から取りに行くのではなく、提案型アクションで物が出てくる」という考え方を顕微鏡した収納の展示が行われている。

例えば、ショールームの入り口近くには玄関を想定した空間展示がされている。収納の最下段には「スペースステップ」と呼ばれる引き出し型の機構が取り付けられており、150kgまでの重量に耐えられ、高所の収納スペースに荷物を出し入れする際に踏み台として利用できるほか、収納スペースとしても活用できる。都市への人口集中で、世界的に狭小住宅が増えるなか、限られたスペースを最大限に活用できる収納提案として注目を集めている。

また、リビングを再現した空間には、フリッポ専用金具システム「アベントス HKi」の最新製品「アベントス HKi (エイチユー アイ)」を搭載したガラス扉の収納を展示。ヒンジを扉板の中に入り込ませることで、扉を開けた際の思案のよさを追求した。アベントスシリーズの扉を任意の位置で止められるため、開け閉めの動作を楽に行える。

さらに今年3月からは、新製品のマグネットシステム「REVEGO(レベゴ)」の受注を開始。キッチンやリビング、ワークスペースなど複数の機能を一堂に集めるトレンドに対応し、ワンタッチ操作で扉が動く。数秒で収納棚やデスクをすっきり隠すことができる。扉材を自由に選べるため、空間に合わせたコーディネートも可能。開いた扉は「ポケットキャビネット」と呼ばれるチロニーキャビネットにすっきり収まり、空間をすっきりと保てる。

「ブルムの金物システムは、見えない部分に高い機能性とデザイン性で、住まいの快適さを支えている。新しくなったショールームで、金物がもたらす動きの快適さを体感しながら、新しい収納のカタチを発見してほしい」(佐藤保博氏)。

その他の記事はブルム
インスピレーションをご覧ください →

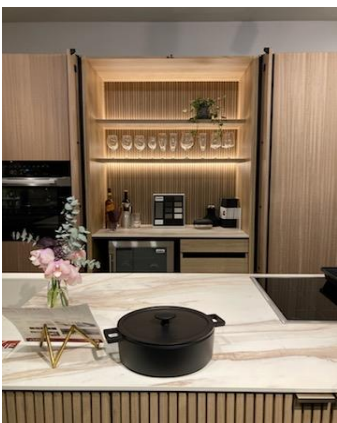


Blum Inspirations (ブルムインスピレーション) では、あらゆる分野の革新的なソリューションや人間工学、収納スペース、動作、デザインに関するヒントなど、より良い生活の質およびモダンな暮らしのためのエキサイティングなアイデアを見つけることができます

当社は世界のトレンドを観察し、独自の研究を行い、当社の持つ経験を皆様と共有します。

— ショールームにご採用頂きました —

神戸のオーダーキッチンメーカー様が 1 月ショールームをリニューアルオープンされました。ブルム社の最新金物レベゴやアベントス HKi、メリボックスを取り入れて頂きました。アルビック社の低メラもご採用頂きました。



〈ブルム社のボックスシステムに合わせたアクセサリー〉

ブルム社のタンデムボックスシリーズに取付可能なポケット収納システムを大阪の企業様が開発しました。

詳しくは各営業担当にお問い合わせ下さい。

